



2026年7月3日

各 位

会社名 株式会社ココナラ
代表者名 代表取締役社長CEO 鈴木 歩
コード番号 (4176 東証グロース)
問合せ先 VP of Corporate Management
国原 啓司
(TEL 03-6712-7771)

**「AIスキル人材」向け専用登録ページの開設および「ココナラスキーマーケット」における
AI関連専門カテゴリの拡充に関するお知らせ**

当社は、AIエンジニア・AIコンサルタント・AI事業開発人材など、高度なAIスキルを有する「AIスキル人材」を対象とした専用の登録ページを本日開設するとともに、「ココナラスキーマーケット」において、AI関連の専門カテゴリを新設しましたので、お知らせいたします。

本施策により、サービスの担い手となる高度なスキル人材の誘致とサービスラインナップの拡充を同時に進め、需要と供給の両面からAI関連サービス基盤を拡大します。当社は今後も、急速に進化する生成AIのトレンドをいち早く反映し、一人ひとりが「自分のストーリー」を生きていく世の中の実現を目指してまいります。

記

1. 本施策の背景

ビジネスシーンや日々の生活など、あらゆる場面で生成AIの活用が急速に進む一方、高度なAIスキルを有する専門人材の不足は日本社会において大きな課題となっています。経済産業省の「IT人材需給に関する調査」では、2030年には最大約79万人のIT人材が不足すると試算されているほか、同省が2026年2月に発表した「2040年の就業構造推計」では、2040年時点でAIやロボットの利活用を担う専門人材が約339万人不足するとされています。

当社サービスにおいても、「ココナラスキーマーケット」におけるAI関連のサービス出品数は2026年6月時点で前年同月比284%に拡大しました。また、購入者からの相談内容も「生成AIの基礎的な使い方」から、「社内のDX化を牽引するAIコンサルタントを探したい」「AIを活用した新規サービスの企画・開発を任せたい」といった経営・事業の根幹に関わる実践的なAI活用ニーズへと高度化しています。こうした市場の需給ギャップを解消するため、当社はAI関連サービス基盤の拡大を進めます。

2. 本施策の概要

・高度なAIスキルを有する「AIスキル人材」の登録受付開始

急拡大するAI実装ニーズに対して高品質なサービスを安定的に供給するため、AIエンジニア・AIコンサルタント・AI事業開発人材などの高度なAIスキルを保有するフリーランス・副業人材を対象とした専用の登録ページを開設します。個人のスキルを可視化し、実績や専門性を適切に評価する独自の高精度マッチングシステムにより、個人や企業が実務を安心して任せられる「即戦力AI人材」と出会えるサービスへと拡大していきます。

・「ココナラスキーマーケット」におけるAI関連専門カテゴリの拡充

「ココナラスキーマーケット」では、高度なAIスキルを保有したエンジニアやコンサルタントによるサービス提供が増加するとともに、購入者からのAIに関する相談も基礎的な知識から実用的な活用シーンまで幅広く多様化しています。当社のエージェントサービスである「ココナラテック」や「ココナラコンサル」においても、高スキルのAIエンジニアや、生成AIの導入戦略立案などを牽引できるAIコンサルタントへのご相談を多くいただいています。また、ビジネスシーンにおいても、業務でのAI活用を見据えてスキル習得を進める動きが広がるとともに、AIを活用したアプリ・システム開発などの業務実装や、高度な専門性が求められる成果物の制作をまるごと外部へ委託したいという、法人ならではのニーズも現れています。こうした多様な需要に対応するため、これまで各カテゴリに分散していたAI関連サービスを集約・整理するとともに、最新のニーズに特化した新領域のカテゴリを立ち上げ、2段階にわたり計10の専門カテゴリを新設します。AIの「活用・導入」から、AIを用いた「成果物の制作・納品」までを一気通貫でカバー。ユーザーがAIに関するサービスを見つけやすい基盤へと進化させます。

【第一弾：2026年6月4日新設】

「AI活用レッスン」「AI導入・活用支援」「AIアプリケーション・エージェント開発」など、AIの使い方の習得から業務実装・開発までを支援

	カテゴリ名	説明
①	AI活用レッスン	ChatGPTや画像生成AIなどの使い方・プロンプト作成・業務への取り入れ方を、オンラインでプロから個別に学べる
②	AIアプリケーション・エージェント開発	ChatGPTやClaudeなどを活用したアプリ・AIエージェント・チャットボットの開発や業務自動化の仕組み構築を依頼
③	AI導入・活用支援	業務やビジネスへのAI導入を、ツール選定から運用設計・社内定着までをサポート
④	AI生成画像の加工・レタッチ	AIで生成した画像の違和感を、人の手で修正・レタッチして商用クオリティに仕上げる（画像生成そのものの代行は含まない）
⑤	AI生成文章の校正・修正	AIが生成した文章の不自然な表現や“AIらしさ”を、人の手で校正・リライトして自然な文章に仕上げる（新規執筆代行は含まない）

【第二弾：2026年7月3日新設】

「AI動画生成」「AI音楽・ナレーション生成」「AI生成動画の編集・仕上げ」などの生成AIを駆使して、成果物を制作・納品

	カテゴリ名	説明
⑥	AI動画生成	RunwayやSoraなどのAIツールを駆使し、PR映像やSNS向けショート動画を制作・納品
⑦	AI音楽・ナレーション生成	SunoやElevenLabsなどを活用し、オリジナルのBGM・楽曲やナレーション音声を制作・納品
⑧	AI学習用データ・素材の提供	機械学習やLLM開発に使うアノテーション済みの画像・音声・テキストなどの学習用データ・素材を提供
⑨	AI生成動画の編集・仕上げ	購入者がAIで生成した動画のチラつきやフレーム破綻を、人の手で修正・編集して商用クオリティに仕上げる（動画生成の代行は含まない）
⑩	AI生成音楽・ナレーションの仕上げ	購入者がAIで生成した音源のノイズ除去やMix・マスタリングを人の手で行い、配信・商用利用できる音質に仕上げる（音楽・音声生成の代行は含まない）



3. 今後の展望

当社は、AI関連カテゴリの拡充とAIスキル人材の登録を通じて、「AIに関することならココナラ経済圏で揃う・任せられる」状態の構築を進めます。今後も、急速に進化する生成AIのトレンドをいち早く反映し、AIを活用したい個人・企業とAIスキル人材を的確に繋ぐとともに、AI領域において「活用・導入」から「制作・納品」まであらゆるサービスを揃えることで、「一人ひとりが『自分のストーリー』を生きていく世の中をつくる」というビジョンの実現を目指してまいります。

4. 業績への影響

本件が当期の業績に与える影響は軽微であると見込んでおりますが、中長期的に当社の業績拡大に寄与するものと考えております。今後、開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

本件の詳細は、以下のリリースページもあわせてご参照ください。

<https://coconala.co.jp/news-20260703/>

以上